

広島サミット県民会議からのお知らせ

G 7 広島サミットへのご協力ありがとうございました

市民の皆さんをはじめ多くの人に、交通総量抑制などにご協力いただき、無事、閉幕しました。
ありがとうございました。

広島情報センターで、平和への想いや広島を魅力を発信しました

5月18日(木)から22日(月)までの間、国内外の報道関係者の皆さんに広島を魅力を伝える「広島情報センター」を国際メディアセンター内(広島県立総合体育館)に開設しました。

被爆の実相や、世界に誇る広島を技術や伝統工芸、食などに関する展示を行い、報道関係者の皆さんに知っていただく機会となりました。実際に、体験や試飲・試食ができるブースもあり、広島を魅力などを肌で感じていただきました。

また、サミット終了後に、会場の一部を公開し、県内多くの皆さんに見学していただきました。



被爆体験講話



広島を伝統工芸：
備中備後ジャパンデニムプログラム



広島を食と酒

広島ゆかりの映画のメディア向け上映会 (G 7 広島サミット関連事業) を開催

G 7 広島サミット取材のために来日したメディア関係者等を対象に、平和への思いの共有を図るとともに、おもてなしの心や広島を歴史・魅力を伝える映画の上映会を開催しました。サミット前日の5月18日(木)から3日間、八丁座を会場とし、「8



入場の様子

時15分ヒロシマ 父から娘へ」と「この世界の片隅に」の2作品を上映し、上映前には、米国から駆け付けていただいた「8時15分ヒロシマ 父から娘へ」のエグゼクティブ・プロデューサー^{みかもあきこ}美甘章子氏より、作品に関するお話をしていただき、来場者も熱心に耳を傾けていました。



美甘章子氏のスピーチの様子

(魅力創造部 魅力創造担当)

「Pride of Hiroshima 展」が6月11日(日)まで開催



「広島の人々の復興の軌跡、輝く今の姿、将来の夢を世界中の人々に感じていただく」をコンセプトに、広島を企業26社が参画する展示会「Pride of Hiroshima 展」が、ひろしまゲートパーク内「大屋根ひろば」で6月11日(日)まで開催されています。(入場無料、主催：Pride of Hiroshima 展実行委員会、後援：広島県、広島市、広島商工会議所、広島サミット県民会議)

各社の戦後復興・現在・未来の取組みを示すパネルと各社が保存する貴重な品々が展示されており、広島を戦後の歴史を知り、文字通り「広島を誇り」を感じることができる、大変見ごたえのある展示会です。詳しいことは同展の公式サイトをご覧ください。<https://prideofhiroshima2023exhibit.jp/> (企画総務部)

広島市観光振興ネットワーク会議を開催

4月25日(火)、広島商工会議所ビルの会議室で、令和5年度第1回「広島市観光ネットワーク会議」(事務局：当ビューロー)を開催しました。

同会議は、広島市の観光振興に関して、観光関係者が連携して振興策を実施し、活力ある広島経済の創造に資することを目的に設置され、観光業界、観光関係団体、行政機関等から選出された委員が一堂に会して、意見交換や情報共有を行っています。現在広島の夏の風物詩として定着している「広島湾ナイトクルージング」は、同会議の提案による社会実験から始まったものです。

今回は17人の委員(代理を含む)にご参加いただき、各委員から広島の観光に関わるさまざまな情報をご提供いただきました。当ビューローからは「オール広島観光コミュニティ」「ベジタリアン対応飲食店マップ」等令和5年度の事業についてご説明しました。

同会議は広島の観光振興を担う団体・企業が業種の枠を超えて集う貴重な機会であり、今後も、事務局としてより有意義な会議の運営に努めてまいります。(企画総務部)



令和5年度第1回広島産学公連携MICE推進協議会インセンティブ部会を開催

広島産学公連携MICE推進協議会のインセンティブ部会は、インセンティブ旅行の誘致促進を目的に設置しており、当ビューローが海外MICE専門見本市等へ出展するにあたり、具体的な提案等について協議、検討し、「オール広島」で誘致強化に取り組むこととしています。

4月28日(金)に開催した同部会の今年度の第1回の会合では、本年2月に参加した「AIME2023」(メルボルン)の誘致活動報告を行うとともに、5月23日(火)から25日(木)までドイツのフランクフルトで開催される世界最大級の見本市「IME X 2023」へ出展する際の広島を紹介するコンテンツ等について協議しました。

今後とも関連事業者の皆さまと連携を図り、インセンティブ旅行の誘致に引き続き積極的に取り組んでまいります。
(MICE 推進部)

高松山大文字まつりが4年ぶりに開催

広島市安佐北区可部町で、地域にある高松山に「大」の字を電灯で灯す伝統行事「大文字まつり」が5月27日(土)、28日(日)の両日、4年ぶりに開催され、麓に集まった多くの見物客が漆黒の夜に浮かぶ光の光景を楽しみました。

午後7時、山頂付近の斜面に「大」の字がオレンジ色に灯ると、復活を喜ぶ歓声が上がりました。日が沈むにつれ輝きを増すその幻想的な光景に、多くの人が魅了され、初夏の訪れを感じていました。

(魅力創造部 にぎわいづくり担当)



お詫びと訂正

Monthly News Vol.338(2023年5月号)の「北海道北広島市 水口副市長が表敬訪問」(P2)の記事に誤りがありました。次のとおり訂正してお詫び申し上げます。

誤

正

2行目 北広島市(旧北広島町) → 北広島市(旧広島町)

<お願い>

Monthly Newsの宛先、ご住所(Eメールによる送付の場合はメールアドレス)や、ご担当者様等に変更がありましたら、企画総務部までご連絡ください。(担当：伊丹 TEL: 082-554-1861、E-mail: hcvb@hiroshima-navi.or.jp)

発行 (公財) 広島観光コンベンションビューロー URL <https://www.hiroshimacvb.jp/>

〒730-0011 広島市中区基町5-44 広島商工会議所ビル6階

TEL 企画総務部 082-554-1861 MICE推進部 082-554-1862

FAX(各部共通) 082-554-1815

魅力創造部 魅力創造担当 082-554-1811、観光客誘致担当 082-554-1812

受入態勢整備担当 082-554-1814、にぎわいづくり担当 082-554-1813